



*From*

*Here*

*On Out*

*Let's Work*

*Hard*

*Together!*

防衛省 東北防衛局

可憐な、凜とした、美しい女性の職場での姿を公開!

# 女性職員の活躍推進に向けて

竹ヶ原 里美

企画部 地方調整課  
連絡調整係

ちよっぴり奮発して  
ランチはお洒落なあの店に



防衛省においては、男女共同参画社会の実現は、我が国社会にとって最重要課題の一つであるとの認識の下、「防衛省における男女共同参画に係る基本計画」を策定しており、東北防衛局としても、その計画・方針の下、当局の実情を踏まえつつ、女性職員の活躍推進に向けた環境づくりに取り組んでいます。

例えば、「女性が働きやすい勤務環境を実現するために」をテーマとして、女性職員による座談会を開催したところ、女性目線による活発な意見交換の場となり、非常に有意義なものとなりました。

当局では、女性職員の活躍推進に向けた環境づくりに引き続き取り組むこととしています。

東 有希子

調達部 建築課  
建築第三係  
(一級建築士)

無骨な作業服だからこそ栄える  
業務に真摯な眼差し



八木 史恵

企画部 地方調整課  
地方協力確保室  
協力確保係

今日も一日お疲れさま、私  
明日もまた頑張ろう



部下からの信頼の厚いクールな見村部長が

# 若い人に望むこと

## 成長すること

私もこれまでの間にいろいろな研修等を受講させてもらいました。そして一時期直接職員の教育を担当する部署で仕事をしたこともあります。そういった経験を振り返ってみてこんな風に思うのです。確かに節目節目(例えば初任、中堅、管理職といった時期)での教育研修、あるいは業務遂行に必要となる専門的な分野の教育等々体系的に整備されています。「育てる」といった観点からは他の組織と比較しても全く遜色がない、むしろ手厚い制度として工夫を凝らしたものがあるのです。ただ、「仏造って魂入れず」ではありませんが、結局のところは受講する当人の心持ち(気合い)が一番大事だと考えています。

幸いにも研修に限らず人を育てる環境は職場のどこにでも転がっています。身近な上司、先輩、同僚様々な場面で見習うべき「師」が私たちの職場にはたくさんいるのです。彼らからどんどん良いところを見習い、吸収して「自ら育つ」ということがあってこそ、用意されている「人を育てる研修」との相乗効果で自分に磨きがかかるのだと思っています。

## 希望すること

防衛省に限らず、どの組織でも同じだと思いますが、基本的には上司と部下、先輩と後輩、そして同僚といった関係があります。私の立場から若い人に望むことは「よく相手の話を聞くこと」です。そのことによって、相手の立場や物事の背景などがよく理解でき、仕事をする上でもまた、良い人間関係を築いていく上でも必ずプラスになると思います。そしてもう一つは「素直な気持ちであること」です。これは話を聴くことと通じるものだと思いますが、自分の考え(主張)はまず置いて胸襟を開いて相手の言葉を受け止める。そうすると乾いた砂に水がすうっと染み込んでいくように、きっとよい考えに思い至ることでしょう。

見村 均

総務部長

(現南関東防衛局総務部長)



# 総務課長×新人職員 インタビュー

今回、私たち入省1年目の職員は人事を担当する総務課長と対談しました。そこで、東北防衛局の求める人材とこれからの若手に何を期待しているかを尋ねました。入省を希望する方は、是非参考にしてください。皆さんの入省を心よりお待ちしております。



**安藤 灌**  
総務部  
会計課



**後藤 洋輔**  
企画部  
周辺環境整備課



**村上 大介**  
調達部  
土木課



**小林 明日翔**  
調達部  
調達計画課

## なぜ若者は 防衛省を志すのか

### 東日本大震災における貢献

**安藤** はじめに、なぜ防衛省を志すのか、という大本の部分について御意見を頂きたいと思います。例えば僕らの年代だと、東日本大震災における自衛隊の活動がやはり強く印象に残っていました。

**課長** 私もこれまで採用活動に従事してきて、東日本大震災での自衛隊の懸命な活動に触発され、防衛省を志望するに至ったという方が多いと感じています。東北防衛局も、捜索・救助活動の拠点となる自衛隊施設の復旧に向けた技術的な支援や米軍の「トモダチ作戦」における通訳支援等のサポートを行ったり、自治体の要請により防衛省所管の土地を被災車両一時保管場所等として使用してもらうといった業務を遂行しました。こうしたことにも目を向けて頂ければと思います。

## 事務官・技官・自衛官

### 日本を守る三本柱

**小林** 震災時の自衛隊施設の復旧に

関しては、当局の技官が大きな役割を果たしたと聞いています。

**課長** それについては、彼らの技術的支援なくしてはなし得なかったと思います。とりわけ、被害が甚大であった松島基地については、輸送拠点として機能させるために早急な復旧を要すると航空自衛隊から強い要請があり、当局の技官は、道路状況が不明な段階から、夜間作業を含め最大限の支援を行い、滑走路を輸送機の着陸が可能となる状態に復旧させました。そもそも国防に関わる施設の建設に携わるのが防衛技官ですから、それが被害を受けた時の復旧に関わるニーズも高いわけです。

**小林** 防衛省職員というと事務官や自衛官のイメージが強いですが、国防に関わる施設の建設に携わることができるのは防衛技官ならではですね。日夜訓練に励み国防の最前線に立つという自衛官の後ろには、そういった人達の貢献があるのですね。

**課長** 事務官・技官も自衛隊員ですから、自衛隊が行う訓練の一端を体験す

ることはありますが、我が国に侵攻してきた敵から国民を守り、災害に遭った人を助けるために自衛官が行う訓練に、事務官・技官が従事することはありません。しかし、事に臨んでは三者が積極的に協力し合って、防衛省という一つの組織として一丸となるわけです。

## キャリアアップ

### 積み重ねる経験と実績

**後藤** 事務官・技官も自衛隊員であるという気持ちで職務に取り組むことが大切ということですね。では、次に事務官と技官のキャリアアップや異動についてお聞かせ願えますか？

**課長** 事務官も技官も、局内のみならず、防衛本省等中央機関、他の地方防衛局、あるいは他の機関での勤務を経験しながらキャリアの階段をのぼっていくこととなります。様々な視点、役割を経験することで、見識が深まり、仕事をする上での考え方に幅が出てくると思います。

**後藤** 様々な立場、様々な職種を経て、より自分の能力を発揮できる機会が与えられているのですね。



佐々木 満

総務部 総務課  
課長



## 採用希望者の皆様へ 求める人材と素質

**安藤** 今回、こうして採用1年目の職員がパンフレットを作成することになりました。

**課長** 当局では、「若手職員の活用」というテーマの下、採用1年目の職員には局の業務紹介パンフレットの作成というプロジェクトに参加してもらっています。その目的は、ダイバーシティ(多様性)が重要とされる今の時代において、若手・中堅・ベテランがともに活躍することを通じて、組織の活性化・強靱化に繋げることにあります。若手にとっては、全体の業務を見渡したり、いろいろな課に取材に行ったりという形で、視野を広く持つことができると思います。

**安藤** とても勉強になっています。その他に、当局が独自に行っている新人教育についてもご紹介をお願いします。

**課長** 事務官・技官も自衛隊員であ

り、私たちの仕事は自衛官や米軍の活動をサポートすることにありますから、自衛官の仕事に興味を持ち、その活動の一端を経験してみることも大切です。そのような観点から、今年度採用の新人等を対象に、陸上自衛隊多賀城駐屯地で二泊三日の部隊研修を実施しました。皆さんにも体験していただきましたが、こうした研修は、今後とも継続していきます。

**安藤** 部隊研修では、訓練、食事、挨拶などの所作まで自衛官の方々と同じ生活を体験することによって、同じ防衛省で働く仲間である自衛官を知ることができたと思っています。

**村上** 最後に若手に期待すること、これから採用となる方々に向けたメッセージをお願いします。

**課長** 若手には、貪欲であってほしいですね。決して指示待ちにならず、常にアンテナを張って、自分の周りの動きに敏感になり、次に何をしなければならぬかを予測し、率先して行動できるようにすることを期待します。そして、仕

事を生活の糧を得るためだけのものではなく、自己実現の場としても捉えて頂きたい。その上で、是非、東北防衛局を選択して頂ければと思います。

**村上** 今回は取材に快く応じて頂き、ありがとうございました。

**課長** 研修などでの、いわば一方通行で話をする機会だけでなく、こういった双方向で話をする機会もとても大切だと改めて思いました。今度は酒でも飲みながらやりましょう(笑)。



# 防衛施設を巡る諸問題、

## 装備品等を巡る諸業務が複雑化

東北防衛局は様々な障害を乗り越えて、防衛施設のユーザーたる自衛隊・米軍と周辺自治体の方々との間のいわば信頼される「架け橋」として、防衛施設に起因する様々な問題の解決・改善に努めているほか、自衛隊・米軍の建設工事、そして、装備品等調達に係る監督・検査など多岐に亘る業務を整齐と遂行し、自衛隊や米軍の活動、いわば「守りを支える」ものとして、我が国の安全保障にとり不可欠なものであり、この業務の重要性を改めて認識し、この東北防衛局という大きなバトンを将来に立派に引き継いでいく。

### 「引き続き先頭に立って諸課題に取り組み、

### 歩みを止めることなく職員とともに東北防衛局の未来を切り拓いていく」

### (東北防衛局長)

我が国を取り巻く安全保障環境は、様々な課題や不安定要因がより顕在化・先鋭化してきており、一層厳しさを増しています。例えば、我が国周辺では、領土や主権、経済権益などをめぐり、純然たる平時でも有事でもない、いわゆるグレーゾーンの事態が増加・長期化する傾向にあります。また、周辺国による軍事力の近代化・強化や軍事活動などの活発化の傾向がより顕著にみられるなど、アジア太平洋地域における安全保障上の課題や不安定要因は、より深刻化していると言えます。このような安全保障環境の中、皆様方の平和と安全で豊かな暮らしを、いつまでも守り抜くため、我が国安全保障の中核を担う防衛省・自衛隊は、日々努力を重ねています。

皆様方の平和で豊かな暮らしを守るためには、日米安全保障条約に基づき我が国に駐留する米軍、そして我が国の自衛隊が精強でなければなりません。防衛省・自衛隊はいかなる事態においても、我が国の領土、領海、領空を守り抜く最後の砦であり、不断の努力と着実な対処能力を備える厳しい訓練を行っています。また、日米同盟を更に強固なものとする

ため、平素から各種事態までのシームレスな協力態勢を構築し、共同訓練・演習および共同の情報収集・警戒監視活動等を拡大しています。これらの活動の拠点となる基地や演習場などの防衛施設の安定的な使用は必要不可欠であり、そのためには皆様方のご理解とご協力が何よりも重要です。

他方、防衛施設は、演習場、飛行場、港湾、営舎など用途が多岐にわたり、広大な土地を必要とするものが多く、また、我が国の地理的な特性から、狭い平野部に都市や諸産業施設と防衛施設が競合して存在している場合もあります。特に経済

発展の過程で多くの防衛施設の周辺地域で都市化が進んだ結果、防衛施設の設置・運用が制約されるという問題が生じています。また、航空機の頻繁な離発着や射撃・爆撃、火砲による射撃、戦車の走行などの行為が、周辺地域の生活環境に騒音などの影響を及ぼすという問題もあります。

東北防衛局は、防衛施設と周辺地域の調和を図り、周辺住民のご理解とご協力を得て防衛施設を常に安定的に使用できる状態を維持するための様々な施策を行っています。

まさに我が国の平和と安全のために。

#### 【東北防衛局の主な業務】

防衛省の政策・防衛施設の整備・在日米軍再編等の基地行政に対する地方公共団体等の理解と協力を確保する事務のほか、演習場・飛行場・港湾等の防衛施設の取得・管理・建設工事、防衛施設の設置・運用に伴い生じる損失の補償、基地周辺対策、在日米軍基地で働く従業員の雇用・労務管理、在日米軍人等による事件・事故の損害賠償、自衛隊の装備品等の調達に係る原価監査・監督・検査等



仕事以外で職場の人たちと交流したくないー

# そんな考えはもったいない

東北防衛局には、部課を越えた交流があります。また、局の有志を集めたランニングクラブやフットサルサークルなどの様々な活動があります。入局したあかつきには、是非ご検討下さい。



## PHOTO DIARY 2015



2015 いも煮会  
9月 仙台の秋といえば、いも煮会!!



2015 工場見学 in  
3月 ニッカウキスキー  
宮城峡蒸留所  
ウイスキーの歴史や製造工程、そして  
素晴らしい自然環境の中で育まれるニ  
ッカウキスキーを体験



2015 各部対抗!  
1月 ボウリング大会



2015 ランニングクラブ活動開始  
4月 11月に開催された「仙台リレーマラソン」へ参加!  
毎週水曜昼休みに活動しています。



2015 泉ヶ岳登山  
5月 風にそよぐ青々とした木々や  
水辺の奏でる優しい水音な  
どの自然に囲まれながら



2015 キリンビール  
8月 仙台工場見学  
夏真っ盛りのこの時期に飲む  
ビールはなぜかおいしい!

地域の方々のご理解とご協力の下、  
日々厳しい訓練を行っている自衛隊・  
米軍が円滑に活動できるよう  
サポートすることが我々の仕事です。

国防を担っているという誇りを胸に  
日々業務に取り組んでいます。



東北防衛局

〒983-0842

宮城県仙台市宮城野区五輪 1-3-15

TEL (022) 297-8209

FAX (022) 295-9220

東北防衛局

検索

詳しくは東北防衛局ホームページを  
ご覧下さい。

ホームページ <http://www.mod.go.jp/rdb/tohoku/>



QRコードからもサイトへ  
アクセスできます。